

<p>【イベント名】 ミャンマーとの外科、内視鏡研修報告会</p>	<p>【概要】 ミャンマーから5名の外科医と1名の内視鏡医が九州大学病院で1か月間の研修を受け、そこで学んだこと、経験したことを発表した。参加者は、彼らが医療だけでなく日本文化に関して貴重な経験をしたことを理解した。研修生の所属病院やミャンマーの関連施設から多くの医師が参加した。一部の施設で音声の問題が生じたが、全体的な画質・音質は問題なかった。</p>
<p>【期日】 2019.11.28</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、ヤンゴン第一医科大学（ミャンマー）、マンダレー総合病院（ミャンマー）、マンダレー医科大学（ミャンマー）、ティンガンジュン サン・ピュア総合病院（ミャンマー）、ミャンマー保健スポーツ省（ミャンマー）、一般財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力（JTREC）（日本）、ヤンゴン第二医科大学（ミャンマー）、タウンジー医科大学（ミャンマー）、マグウェイ医科大学（ミャンマー）</p>	
	
<p>モニタに映し出される接続施設。</p>	<p>九州大学病院の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>提示されたスライド。</p>	<p>タウンジー医科大学の様子。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：タウンジー医科大学</p>
	
<p>マンダレー医科大学の様子。</p>	<p>九州大学病院でのグループ写真。</p>
<p>撮影場所：マンダレー医科大学の様子</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>